ェチプロール粉粒剤 <b>キラップ微粒剤 F</b>	取扱メーカー: クミカ 原体メーカー: バイエル
成分: エチプロール〔フェニルピラゾール系〕0.50%	性状:類白色微粒及び粗粉 63~212μm   毒性:普通物   消防法:——

## 

- ●ドリフトが極めて少ないため、他作物が近接している水田、住宅地や通勤・通学路のある水田での使用に適している。
- ●散布時の舞い上がりが少ないため、薬剤を浴び たり吸収するリスクが低減されている。
- ●少ない成分量で吸汁性, 咀嚼性害虫に効果を示す。
- ●従来の茎葉散布剤とは作用性が異なるため、他 剤に感受性の低下した害虫にも効果が期待でき る。
- ●水田害虫の主要な天敵であるクモ類, アメンボ に対して影響の少ない薬剤である。
- ●有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一 覧表」を参照。

## 【使用上のポイント】…………

- ●均一に散布を行うため、微粒剤F専用ホースを 使用する。また、ホースは稲から少し離して散布 する。
- ●10 a 当り 4 kgを散布する時は、歩行速度をや や落とす。

## 【安全対策上の注意】 ……………

●共通注意事項7. ミツバチに対する注意事項を 参照。







## 【適用と使用法】…

作物名	適用害虫名	10 a 当り 使用量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用方法	エチプロールを含む 農薬の総使用回数
稲	ウンカ類 カメムシ類 イネドロオイムシ イナゴ類	3∼4kg	14日前まで	2回以内	散布	2回以内 (は種時(直播)又 は移植時までの 処理は1回以内)